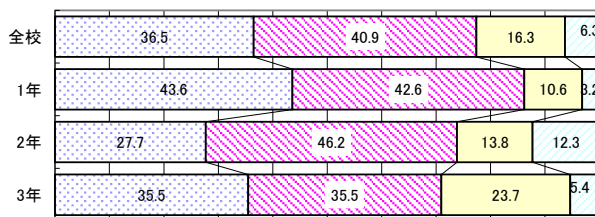
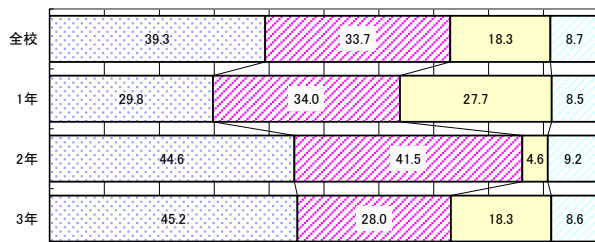


1. 学校へ行くのが楽しい



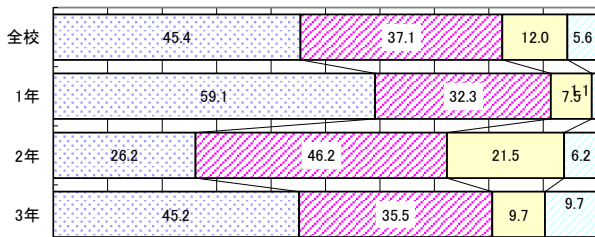
肯定的評価が約8割となっていますが、昨年度よりも5.4ポイントの減少となっており、約2割の否定的評価があります。中学校という思春期で不安定な時期であり、SNSなど学校外でのトラブル等が学校内で心配されることが多々あります。早期発見、未然防止のためにも、お子さんの様子を見ていただき、情報提供をよろしくをお願いします。

2. 家で学校の事をよく話す



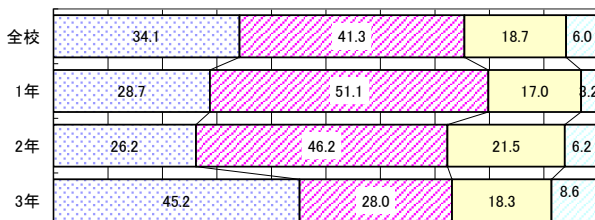
全体の肯定的評価は70.0%と、おおむね家で学校のことをよく話していると考えます。HPやマチコミ、通信等で学校の様子をお伝えしたいと思いますので、それをきっかけとして家族での会話を行っていただけたらと思います。また、学校のことだけでなく、普段から家族の会話を大切にしてください。

3. 自分には、相談できる友達がいる



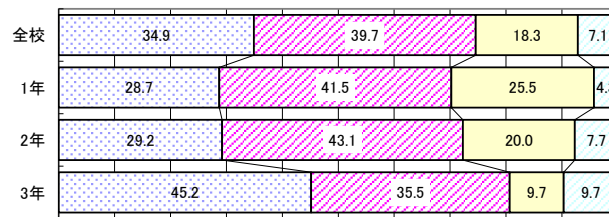
肯定的評価が70%以上と高く、友達との関係がおおむね良好であると思われます。しかし、残りの1~3割の「相談できる友達がない」という生徒に目を向け、より細やかに生徒の様子を見ていきたいです。また、学級活動などにおける人間関係づくりの授業などの取組を通じ、全ての生徒にとって居心地の良い学校・学級づくりに努めたいと思います。

4. 自分は、あいさつをがんばっている



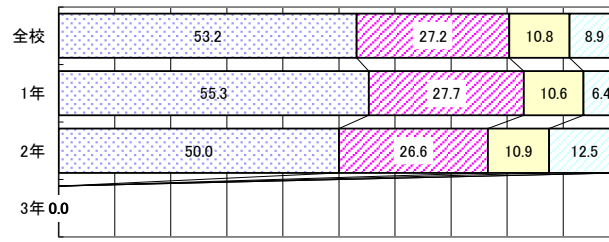
多くの生徒が意識的にあいさつをがんばっているのがわかります。また、来校者や地域の方からもおおむね良い評価をいただいています。学校のみならず家庭や地域でもあいさつができる人になってほしいと考えていますが、生徒会でも「あいさつ」について自主的に取り組みを始めています。ご家庭でも、日頃から気持ちの良い「あいさつ」に取り組んでい頂きたいです。

5. 自分は、清掃活動をがんばっている



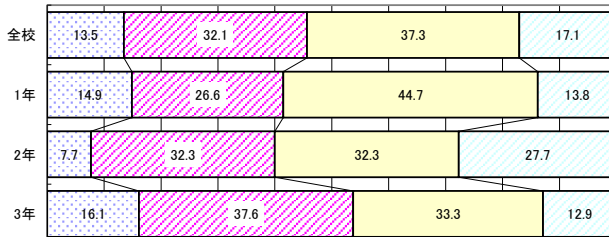
肯定的な評価が昨年度の74.5%から74.6%とほぼ横ばいとなっています。三本柱の一つである清掃活動について、生徒会の自主的な活動とも合わせて、三中の伝統として全校で取り組んでいきたいです。

6. 自分は、部活動に行くのが楽しみだ(1, 2年のみ)



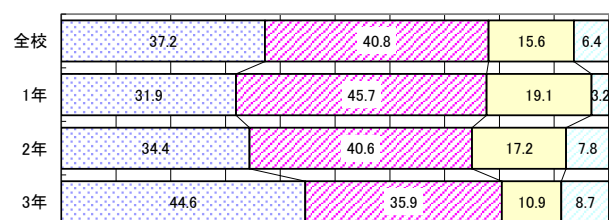
3年生は部活を引退しているためアンケートを行っていません。例年2年生の肯定的評価が1年生に比べ低い傾向にあります。各部とも目標を見失わずに協力し、キャプテンを中心にチームがまとまるように学校でも指導してまいります。保護者の方のご理解、ご協力もお願いいたします。また、部活動は異学年の生徒たちが関わる貴重な機会でもあります。ご心配なことがありました、気軽に顧問等へご相談ください。

7. 自分は、家庭学習をよくする



保護者アンケートの「お子さんは、家庭学習をよくしている」では肯定的評価が54.1%で、生徒の「自分は、家庭学習をよくする」では45.6%となっており、どちらも5割前後となっています。どちらも3年生の評価が全体を押し上げていることを考えると、中学卒業時のみならず先々の進路を意識していることが関係しているように思います。家庭学習の充実のためにも、将来の自分(進路)について、学校と家庭がそれぞれの立場で生徒と共に考える機会が必要だと思えます。

8. 自分は、学校の授業に真面目に取り組んでいる



肯定的評価が昨年度79.3%に対し、今年度78.0%とほぼ横ばいとなっていますが、多くの生徒が授業にまじめに取り組んでいます。一昨年度まで2年生の否定的評価が増える傾向にありましたが、今年度もその傾向が表れています。また、「よくあてはまる」では、学年が下がるにしたがって低くなってきています。生徒一人一人がしっかりと授業に参加し、「なるほど」「分かった」と思える丁寧な授業に取り組んでいきます。

9. 自分の学級には、困った人がいれば助ける人が多い

全校	27.4	46.4	19.0	7.1
1年	23.4	50.0	21.3	5.3
2年	15.4	49.2	24.6	10.8
3年	39.8	40.9	12.9	6.5

学校全体の肯定的評価が、昨年と比べ3.2%減少していますが、ほぼ横ばいといえます。しかし、学年によって少しばらつきがあります。人権教育のねらいを意識した人間関係づくりや、学級活動の授業等による学級の仲間づくりに取り組んでいかなければならないと考えています。また、日常を通して、自主的な思いやりの気持ちを育てていきたいと思

10. 自分の学級は、分からないことを質問しやすい雰囲気だ

全校	25.8	44.4	22.2	7.5
1年	23.4	42.6	28.7	5.3
2年	18.5	52.3	20.0	9.2
3年	33.3	40.9	17.2	8.6

全体として肯定的評価が約7割となっていますが、学年により少しばらつきがあります。人間関係づくりを進めることで支持的風土を醸成し、生徒同士の繋がりを意識した「協同学習」に取り組み、互いに考えを伝え合うなどの主体的な学習態度を育てていきたいです。

11. 自分の学年は、よくまとまっている学年だと思う

全校	15.5	34.9	33.7	15.9
1年	9.6	35.1	41.5	13.8
2年	10.8	30.8	36.9	21.5
3年	24.7	37.6	23.7	14.0

3年生の肯定的評価が他学年よりも多くなっています。最終学年として、行事やそのほかの学校生活を通して学級や学年集団として団結を強めてきたのだと思います。全体としては、肯定的評価が昨年度よりも19.0%減少しています。今年度は諸行事が中止や変更になり、学年でまとまって取り組む機会が少なかったことが一要因と思われます。

12. 先生は生徒の意見をよく聞いてくれる

全校	34.1	42.9	17.9	5.2
1年	29.8	41.5	25.5	3.2
2年	30.8	46.2	15.4	7.7
3年	40.9	41.9	11.8	5.4

全体として、否定的評価が昨年度より7.8%増加していて、学年が下がるにしたがって増えています。日頃から共感的に生徒の話聞くことはもとより、低学年の生徒ほど丁寧に話に耳を傾けるよう努めています。今後も日常のコミュニケーションを大切にし、生徒の意見を聞く姿勢を続けてまいります。

13. 学校には悩みや相談に親身になってもらえる先生がいる

全校	34.1	39.7	16.3	9.9
1年	25.5	44.7	22.3	7.4
2年	33.8	36.9	15.4	13.8
3年	43.0	36.6	10.8	9.7

昨年と比べ、学校全体の肯定的評価が3.5%減少しました。昨年度も3年生が肯定的評価が高い傾向がありました。今後も学校生活アンケートや教育相談を大切にするとともに、様々な機会をとらえたチャンス相談などで生徒の悩みに耳を傾け、生徒理解に努めていきます。特に中学校在籍年数の短い学年に対して、意識していきたいと思

14. 分かりやすく楽しい授業が多い

全校	27.4	42.9	21.0	8.3
1年	26.6	42.6	25.5	4.3
2年	21.5	49.2	16.9	12.3
3年	32.3	38.7	19.4	9.7

例年3年生の肯定的評価が高い傾向が見られますが、今年度はどの学年も約7割の生徒が肯定的評価となっています。すべての教科での授業導入や授業展開を工夫し、意欲的に学習に取り組む姿勢を、今後も培ってきたいです。

15. 授業でわからないことは、先生に質問しやすい

全校	29.0	40.5	23.0	7.5
1年	21.3	39.4	36.2	3.2
2年	29.2	41.5	18.5	10.8
3年	36.6	40.9	12.9	9.7

昨年度同様に3年生が肯定的評価が高い傾向があります。支持的風土を醸成し、共感的な関係を大切にしていくなかで、生徒の「やる気」を大切にしてい授業づくりを今後も目指していきたいと思

16. 先生は、学習で努力した事を認めてくれる

全校	30.2	49.2	13.5	7.1
1年	24.5	52.1	19.1	4.3
2年	24.6	50.8	12.3	12.3
3年	39.8	45.2	8.6	6.5

各学年とも高い値を示しており、昨年度同様3年生が多くなっています。しかし、3年生以外は否定的な生徒が約4分の1いることも事実です。今後もより一層生徒の頑張りを認める場面を増やし、生活ノートなどのことのかかわりを大切にしていきます。また、努力を認めることで、「生徒のやる気」「主体的に授業に臨む姿勢」を育てていきたいと思